

# いけだ IKEDA

議会だより

9月定例会 No.142  
平成23年11月1日

発行：岐阜県池田町議会



9月23日 池田小学校運動会

選手せんせい!  
赤団! 白団!  
しまっていこうぜ!

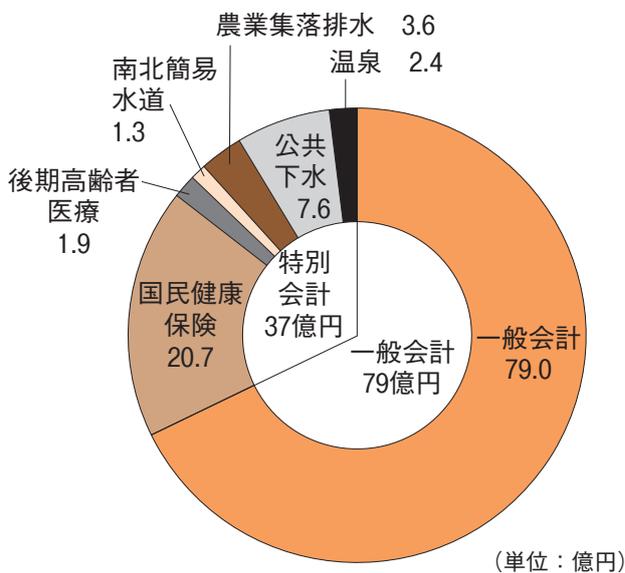
★9月定例会	
22年度決算を認定	2p
クローズアップ	3p
23年度補正予算	4p
八幡小校舎改築スケジュール	
★山口国体、視察報告	5p
★質疑あれこれ	6～7p
★一般質問	8～9p
★きらり・編集後記	10p

# 平成22年度 決算を認定

一般会計	歳入	84億5千万円	前年対比	8.2%増
	歳出	79億円	//	6.3%増
8 特別会計	歳入	38億2千万円	//	0.4%増
	歳出	37億4千万円	//	1.9%増
水道事業会計 (企業会計)	収益的収入	2億5千万円	//	1.0%減
	支出	1億8千万円	//	14.3%減

(千万円以下は四捨五入)

## 22年度の一般会計・特別会計の歳出



## 今議会の内容

- ・ 22年度決算の認定10件
  - ・ 23年度補正予算 7件
  - ・ 人事案件 3件
  - ・ 条例・規約の改正 2件
  - ・ 報告 2件、コミバス購入契約
- いずれも賛成多数で原案可決

## 決算とは

- ・ 会計年度が終わってから作成される。
- ・ 監査委員の審査を受ける。終わりに議会の認定を経て確定する。
- ・ ここで、実際の収支状況が明らかとなり、予算が適正に執行されたかを確認する。
- ・ 決算で町の一年間の仕事を検証する。

## 監査委員の意見

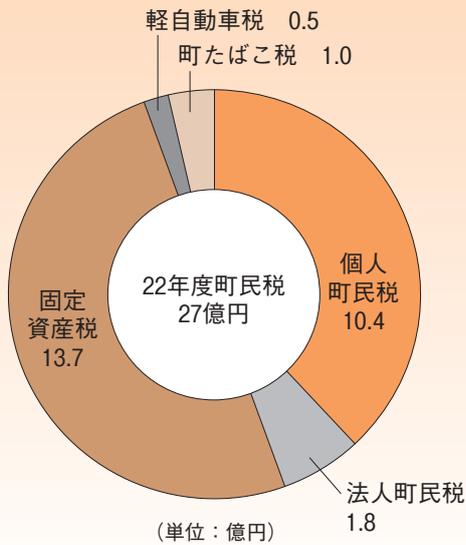
- ・ どの会計もよく整理され、適正であった。
- ・ 道の駅は単に「開業した」に止まらず、東西から訪れる多くの観光客で賑わうような運営を期待する。
- ・ 「福祉」は手厚くすれば喜ばれるが、当然限界があり、厳しく注視し決断する必要がある。特に、揖斐郡3町が支援し共同経営している揖斐広域連合の介護関連予算は、55.5億円に達し、高齢化の進む中、さらに増加すると考えられる。
- ・ 引き続き健全な財政運営に努められたい。

## 人事案件

- 町教育委員  
長谷川貴志 池野 昭和25年生  
松原 豊さん 退任のため
- 町固定資産評価審査委員  
森 廣幸 六之井 昭和25年生  
再任
- 人権擁護委員  
野原 昭弥 池野 昭和31年生  
1名増員のため

## 22年度の歳入は85億円

その32%、27億円が町民税



## じんかい処理費 2億1千万円

可燃物は西濃環境整備組合へ搬入

搬入量 町全体で 4,603 t

1人1日当り 510 g

その負担金 約1億円

## 介護保険事業

揖斐広域連合負担金 2億2千万円

## 地籍調査事業 1,191万円

地籍を明確にするもの

平成14以来実施

養基地区・宮地地区北部

## 池田中学校管理費 1億3千万円

南舎耐震事業 8,409万円



耐震工事中の南舎 (池田中学校)

税金はこういう事に使われました

# ローズアツツ

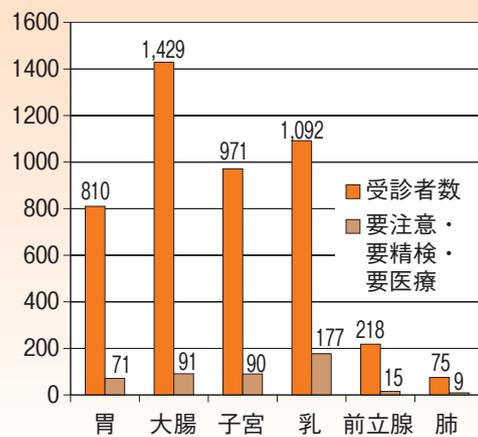
## 成人保健事業 2,261万円

生活習慣予防 704万円

がん検診委託料 1,495万円

健康増進委託料 62万円

## 22年度がん検診の状況



## 老人福祉費 8,592万円

町の高齢化率 (65歳以上) 22%

敬老会事業

長寿者褒賞事業

対象者	事業費
2,076人	5,532千円

対象者	事業費
361人	1,050千円

## 池田町の財政は基準以内で健全!

～前年に比べ改善～

平成22年度池田町健全化判断比率 (%)

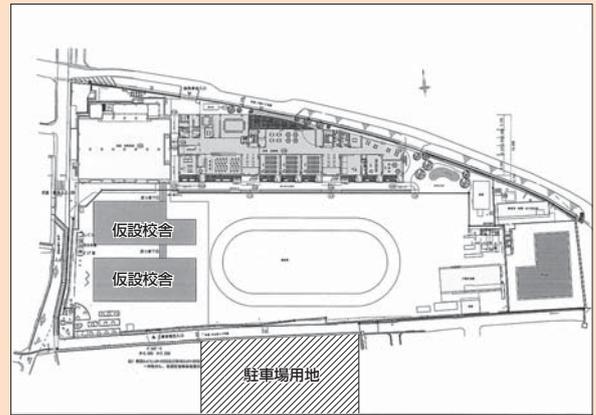
	22年度	21年度	基準
実質公債費比率	12.8	13.0	25
将来負担比率	78.2	86.4	350

# 補正予算の主なものは

新年度から校舎建て替えに向け八幡小学校駐車場用地の購入 1,018万

## 八幡小学校校舎改築スケジュール

日 程	事 業	授業を 行う校舎
平成24年		
6月～8月	仮設校舎建設 (体育館の南)	現校舎
8月	引越(夏休み)	↓
10月～12月	国体後 校舎解体	仮設校舎
平成25年		
1月～11月	新校舎建築	↓
12月	引越(冬休み)	
平成26年1月	仮設校舎解体	新校舎



南部公園整備費  
グラウンド整備費 481万、常緑樹植栽 40万



雨が上って1週間の南部公園(9月28日)

杉野グラウンドの簡易トイレ設置 51万  
トレーニングルーム拡張調査委託料 29万



拡張が待ち望まれるトレーニングルーム(総合体育館)

集落公民館周辺の  
防犯灯LED化補助  
100万円

安心子ども基金より  
全額補助を受け  
虐待防止啓発車両購入費  
169万6千円

地区公民館にAED購入  
235万3千円

**安心**

ディサービスの送迎車  
189万8千円  
社会福祉協議会へ貸与

町道小寺池野線  
(上田畑・青柳地内)に歩道を新設  
2,704万円  
(延長343m、幅員1.7～2m)

研修報告（山口国体 10月6・7日）

# ぎふ清流国体バドミントン 競技成功に向けて

少年男女ホッケー会場（岩国市玖珂総合公園）とバドミントン会場（光市総合体育館）を視察しました。池田町で開催されるバドミントン競技もあと1年と迫るなかでの研修で、大変参考となりました。

岩国市では、地区公民館の外観をみると、以前中央公民館での総会の際、研修したとおり歓迎の看板は勿論のこと、手作りの飾り付けがされており歓迎の気持ちが表れていました。

ホッケー会場の客席では、民泊関係者がお揃いの帽子やジャケットを着用しステックバルーンを打ち鳴らし、まるで地元から駆けつけた応援団のように熱気あふれる心のこもった応援をされていました。

バドミントンが行われた体育館では、通路まで観客で一杯。客席から得点する度に大きな歓声があがって館内に響き渡り、コートも客席も一体化して熱気が立ちこめていました。

各会場のスタッフはウェアや帽子の色分けにより役割が分担されており、円滑な運営に結びついており、事前研修等により打合せが的確にされている反面、各競技会場への案内看板が少なく、盛り上がりにかけているように感じました。

中学生や高校生が競技補助員として参加し、会場の整理など取り組んでおり、地元の方々も受付、接待、会場整理、環境美化などそれぞれのボランティアに携われていました。競技会場の外では、おもてなしとして飲み

物が振る舞われ、地元特産物品が並び、大勢の来場者で賑わって「おいでませ山口」の気持ちが伝わってきました。

研修を振り返って思うことは、選手や来場者にとって、気持ちよく試合や応援に臨める環境が必要だという事、やはり最終的には接客する人の対応が大切だと痛感しました。今回の研修で、試合に臨む選手の緊張感が伝わってきましたし、競技を運営していく難しさや、開催自治体の運営の大変さを学び、来年への参考にしなければと思いました。

池田町では特に、民泊を実施してのバドミントン競技ですので、岩国市と同様の準備をしていかなければならないので、町民の方々のご協力をお願いします。

（土川 博）



会場内は手作り「のぼり旗」で歓迎  
（岩国市玖珂総合公園）



民泊関係者による熱心な応援  
（岩国市玖珂総合公園）



コートも応援席も元気いっぱい  
（光市総合体育館）

# 質疑 あれこれ

9月議会に上程された議案の中から主な  
質疑を要約してお知らせします。

## ◆総務建設産業委員会◆

**問** 浄化槽設置補助金の内

容は。

**答** 基本的には、国・県・町三分の一の補助である。平成22年度は、年度間調整により国の補助金が多く、町が少なくなっている。

**問** 養老鉄道への支援状況

は。

**答** 沿線市町の協議会で、養老鉄道の経営内容を公認会計士に依頼し検討している。養老鉄道の更なる経営努力が必要と考える。協議会意見を集約し支援している。今後は、重要な局面では「養老鉄道の永続を進める会」を開催し協議し決定していきたい。

**問** 防災無線の使用方法の見直しは。

**答** 使用規程を守り運営している。町の主催行事などについては、使用対象とすることも検討している。

**問** 防災への考え方が変化してきたと思うが、今後の取り組みは。

**答** 防災訓練では区域内外を問わず、区長さん方には避難訓練の報告等に参加していただき、全町的な取り組みをしている。今後、机上訓練も取り入れ、防災計画については、庁舎内に危機管理プロジェクトを設置した。県とも連携し見直しをしている。

**問** 水道料金の滞納者への対応は。

**答** 給水停止予告や停止措置を実施。一括納入が困難な方については、分納誓約書を取り滞納整理に努めている。

**問** 公共下水道への接続状況は。

**答** 施工後3年以内に接続されるようお願いしている。家族状況や経済的な理由などで遅れている方もある。接続率の向上に努めていきたい。

**問** 養老鉄道沿線（粕ヶ原地内）の、安全施設工事



安全のため、フェンス設置（粕ヶ原ネオタウン西）

の内容は。

**答** 揖斐川町境で施工するもの。付近に住宅が立ち並び危険を感じると要望もあり、安全確保のため線路内への立ち入りが出来ないようにフェンスを設置する。

**問** 池田温泉の足湯について、レジオネラ菌対策は。

**答** 湯の状況を確認しながら、湯の入れ替えを行うなかで利用していただいている。定期的に塩素を注入して濃度を測定し適正管理につとめている。



大人気の足湯（池田温泉）

◆民生文教委員会◆

**問** 宮地保育園の園児数・

クラス数が減っていることと、地区内に企業内保育所が建設されることによる宮地保育園への影響はあるか。

**答** 園児数が少ないので混合保育を実施しているが、

保育基準による保育士は配置し運営している。また地区内に企業内保育所が建設されることによる直接的な影響はないものと考えている。

**問** 温地小学校太陽光発電

の設置効果は。

**答** 設置後、小学校の消費電力は月間約1000kw 少なくなったが、思った程の効果はなかった。

**問** 学校給食センターの地

産地消への取り組みは。



効果が期待される太陽光発電(温知小学校)

**答** 米は西濃地域で採れた

ハツシモ、野菜は町内から根菜類を中心に仕入れており、新規の野菜への取り組みもしている。

**問** リサイクルセンターの

処理能力は。

**答** 特に処理能力を設定しているわけではなく、持ち込まれるものは全て受け入れている。第二施設については、今年中に場所を決定したい。



平日でも多くの利用者(池田町リサイクルセンター)

**問** 国民健康保険の特定健康

診査の受診率が目標値に比べ大幅に少なく37%だが、ペナルティはあるのか。

**答** 現状において、目標値

とは大きくかけ離れているが、補助金の削減など目に見えたペナルティはない。目標値達成のためには検査項目の見直しなどが考えられる。

**問** 外国人語学講師の住宅

修繕費が高すぎないか。

**答** 2年契約の語学講師が

1年で帰国した。長年使用してきた部屋を家主に返すため修繕が必要となった。主なものとして、ビニールクロス、風呂のタイル、玄関前バルコニーの修繕、電気器具の処分にかかった。今回語学講師は、実績のある民間業者と契約する。

**問** 保育園の管理用備品で、

芝生ローラーカッターを導入したが、その効果は。

**答** 芝生を管理するには手間がかかる。園庭のトラック内に入り込まない



保育園に導入された芝生ローラーカッター

ようにするためのものがあり、作業効率上がる。

**問** 児童虐待の発生状況は。

**答** 虐待が疑われる時の通報窓口は、健康福祉課。

要保護児童対策地域協議会を設置し、早期発見や対応に努めている。平成22年度10件、23年度は現在までに5件の通報があった。家庭訪問や関係者会議を開催し対応している。

**問** 学校での不登校やいじめの問題は発生していないか。

**答** 7月現在の不登校は、小学校で4件、中学校で11件。そのうちいじめによると思われる不登校は1件あったが、現在は登校している。関係者と連携し問題解決に取り組んでいる。



窪田弘子 議員

## 女性の管理職登用を

2020年までに課長以上の女性の割合を30%にするのが国の目標。政策決定には女性の視点が必要で、特に企画の段階には多種多様な発想が求められる。

池田町は正職員が156人、内一般行政職102人（女性25%）。臨時職員126人（女性91%）。その中で課長級以上は14人（全員男性）、課長補佐14人（1人女性）。住民サービスにはむしろ女性が適した場面も多い。町長に物の言える女性の幹部職員がいないという事は、町がとても損をしている事にならないか。

**町長** 能力のある職員は男女を問わず当然昇格させていく。ここ2、3年、家庭の事情で優秀な女性職員がやめていき、残念だ。

女性はなかなか仕事一本とはいかない。県の調査でも、現場で一番望まれている事は、短時間勤務と再雇用制度だった。民間は環境を整える努力をしているが、池田町も思い切った施策をとらないと取り残される。

**町長** 難しい問題だが前向きに取り組んで行く。

## 道の駅の評判は

事業費8億円で、施設管理費はこれから毎年かかる。期待しながら見守っている町民・お客さんの声を謙虚に聞き、検証を怠らず育てていけば、池田山・温泉・道の駅と大きな観光地域になり得る。私に聞こえてくる皆さんの声は、「あの設計は誰がやった！とか、議会はなんで通した！……」だが、町長への応は。

梅谷片山トンネルを出た南の高台は、なんとか地権者の方と話ししてもらって低く削り、交差点・道の駅が見通せるようにできないか。交通・眺望の面などメリットは大きい。

**町長** 懸案の所だが慎重に検討を加えていきたい。

**町長** 今までと違った道の駅を私の信念で造らせていただいた。皆さんからはお叱りやらよかったですねという言葉も聞いて、直せるものは直している。温泉を造った時かなりお叱りをいただいた。

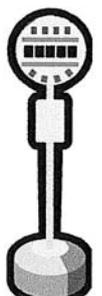
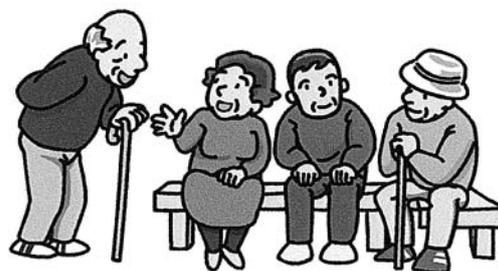


梅谷片山トンネルを東へ出た所、右側（南）を低くしたら眺望が開けるのだが。

## コミバス・温泉バスに乗ってもらうには

まず分かりやすい「バス停」の表示が必要だ。

**町長** バスも3台になる。補助金が出るので、すべてのバス停に設置する。





野網義一 議員

## 道の駅 冬場対策は待ったなし 地域振興の拠点に

道の駅の整備や表示看板の設置をしたい。



排水路の改修工事  
(道の駅 9月28日)

町長

冬場対策として全体のブラスをどのように囲ったらいいか検討している。改善できるものは改善し、快適に過ごせるようにしたい。

道の駅が開業して1か月半。斬新なスタイルかもしれないが多くの利用者から「店がわかりづらい。狭い。入りにくい。品揃えが少ない。雨が降ったら食べる所・休憩所がない。」等々の苦情を聞く。冬に向かい雨や風をしのぐのは待ったなし、改善を求め、側溝から水があふれレストラが営業できない日があった。早急な排水対策を望む。

道路情報のTVがJA施設内で閉店時間を見ることができない。また、池田山へのルートが聞かれても案内すらできない。周辺の未利用町有地も有効に活用しイベントを。

## 安全・安心で 頼りにできるコミバスを

コミバスの運行が遅れている。9月7日入札で新しいバスが購入され、そのデザインが募集されている。交通弱者が利用しやすい路線や便数を確保されたい。高齢者の利用が多いのでバス停は安全な場所、雨・風がしのげる所を選定されたい。

バスの利用が困難な場合には先ごろアンケートがとられた有償運行サービスと組み合わせる。池野駅北口にコミバスが乗

## 洪水が心配 杭瀬川の土砂の除去を

杭瀬川にかかる橋の橋脚部分に大量の土砂が堆積。更田橋付近のように3分の1近くが埋まっているところもある。また、大津谷との合流部分も土砂で盛り上がり洪水の危険がある。早急に土砂の除去を。

町長

毎年揖斐土木と見回り要望している。今年度は大津谷との合流部の土砂を渇水期に除



土砂で埋まった杭瀬川と大津谷合流点

去することになっている。

町長

運行が遅れたのは東北大震災の影響などでバスの生産が大幅に遅れたため。来年2月には運行できるよう進めたい。有償運行は陸運局の許可が必要で時間がかかる。

北口の整備は24年度農振除外、25年度道路改良、26年度医療機関の誘致、回転広場の整備を計画している。

り入れられるよう早急に道路整備を。



子供の頃誰でも一度は覗いたことがある「万華鏡」。華やかな外観と覗いて回転させると模様が様々に変化、まるで別世界。今回は、「桜」や「梅」「コスモス」など「ミラーを選ぶ万華鏡」を制作し、各地で「展示」や「万華鏡づくり教室」を開催され、池田温泉のパンフレットも並べ池田町をPRしている長浜憲幸さん（上八幡）にインタビュー。



### 1. 万華鏡づくりのきっかけは

「60歳になったら何か新しいことを始めたい」と思っていた時に、テレビでカーブミラーの作成過程の番組を見たことや長浜の『黒壁』で家族が万華鏡を買ってきた。その万華鏡が3枚の鏡で正三角形に組み立てられていたことから「鏡の枚数や角度を変えるとどうなるだろう」と探究心がわき夢中になった。

### 2. 様々な「ミラー」を開発できる秘訣は

金属加工の技術を生かし、アルミ製のミラーやキャップの製造などすべて自作している。大きさは全長5cmから20cm以上、筒の形は円柱や直方体「弁当箱型」などさまざま。「桜」や「梅」の花びらのように見える形など、4年間で約100種類の万華鏡を作成。「自分の想像

が形になるとうれしい」と試行錯誤の連続だった。

### 3. 嬉しかったことは

3年前から出前講座を始めた。筒の柄、鏡の形、中に入れるビーズなど自分で選び、世界に一つだけのオリジナルの万華鏡が出来て「お客様の喜ぶ顔が励み」になる。

### 4. 今後どのような「万華鏡」を開発したいですか

覗くと「3つの色とりどりの花火が見える」作品は完成させたので、次は鏡の角度1度の世界を見てみたいと思っている。「自分の納得いく作品を追求し続けたい」「大人を対象にした教室も開きたい」と意欲を燃やしている。（野網義一）



夢中に覗き込む子どもたち（ふるさと祭り）

皆さん議会傍聴に  
来てください

次回定例会  
12月上旬予定

日程が決まりしだい、議会のホームページでお知らせします  
[www.town.ikeda.gifu.jp/gikaki/gikai.htm](http://www.town.ikeda.gifu.jp/gikaki/gikai.htm)

会議録は図書館に  
ありますので  
ごらん下さい。

## 編集後記

秋は学校や保育園の運動会、ふるさと祭り、文化祭……様々な行事が行われ活気がある。主食である米の収穫も無事済みそうであるに自然に感謝の気持ちでいっぱいになる。

清流国体もあと一年をきった。民泊を行う池田町は、全国からバドミントンの選手や監督、関係者が多数訪れる。ここに残る「おもてなし」で池田町をPRする絶好の機会です。

民泊・調理・送迎・歓迎・応援……それぞれ大変だと思えますが終わってみて「よかった」と思えたら何にも代えがたい財産です。

「議会だより」の編集にあたっては「分かりやすい」「読みたくなるような」を心がけました。皆さまの意見をお待ちしています。

（野網義一）